

# DISCLOSURE 2016

 東京都職員信用組合

都職信の現況  
平成28年度上半期  
経営情報



# 平成28年度上半期の経営情報をお知らせいたします。

〈平成28年4月1日～平成28年9月30日まで〉

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しておりますので、合計が一致しない場合があります。

## 主要勘定の状況

(単位：百万円)

資産	平成28年3月末	平成28年9月末	増減
現金	188	151	△ 37
預け金	29,846	30,886	1,040
有価証券	18,544	18,225	△ 319
貸出金	37,267	36,870	△ 397
その他資産	427	395	△ 32
有形固定資産	11	8	△ 3
無形固定資産	2	2	0
繰延税金資産	—	—	—
貸倒引当金	△ 134	△ 129	5
資産の合計	86,153	86,410	257

負債及び純資産	平成28年3月末	平成28年9月末	増減
預金積金	75,935	76,701	766
その他負債	231	166	△ 65
賞与引当金	18	19	1
退職給付引当金	157	148	△ 9
役員退職慰労引当金	22	14	△ 8
睡眠預金払戻損失引当金	2	1	△ 1
繰延税金負債	580	458	△ 122
負債の合計	76,947	77,511	564
出資金	241	243	2
利益剰余金	6,885	6,900	15
その他有価証券評価差額金	2,079	1,754	△ 325
純資産の合計	9,206	8,899	△ 307
負債及び純資産の合計	86,153	86,410	257

## 損益の状況

最終利益は平成27年9月末比18百万円減少するも、黒字を確保

(単位：百万円)

区分	平成27年9月末	平成28年9月末	増減
①業務粗利益	460	442	△ 18
②資金運用収支	464	439	△ 25
③役務取引等収支	△ 48	△ 52	△ 4
④その他業務収支	44	55	11
⑤経費	316	316	0
⑥人件費	179	185	6
⑦物件費	136	130	△ 6
⑧税金	0	0	0
⑨その他経常損益	10	2	△ 8
⑩株式等関係損益	6	0	△ 6
⑪貸出金償却等(△)	△ 3	△ 1	2
⑫その他	0	0	0
⑬経常利益(①-⑤+⑨)	154	128	△ 26
⑭特別損益	△ 1	—	1
⑮法人税等(税効果含む)(△)	46	39	△ 7
⑯当期純利益(⑬+⑭-⑮)	106	88	△ 18



©TOSHOKUSHIN

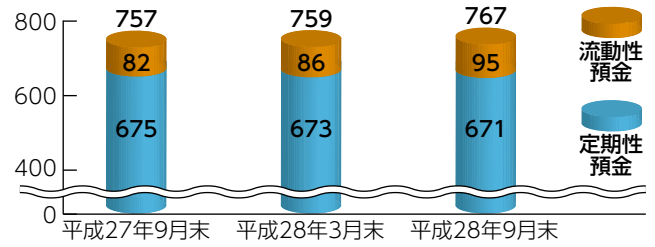
## 預金積金

サマープレミアム定期預金、マイプラン積金をはじめとした個人預金を中心に、平成28年3月末比7億円増加  
(単位：百万円)

区 分	平成28年9月末
預 金 積 金 残 高	76,701
（流動性預金）	9,580
（定期性預金）	67,121

### 預金積金残高の推移

(単位：億円)



### 28年度上期 主要な個人預金実績

#### ◆退職優遇定期預金

- ・金利→店頭金利+0.4%(新規)
- ・実績→103件 1,136百万円

#### ◆サマープレミアム定期預金

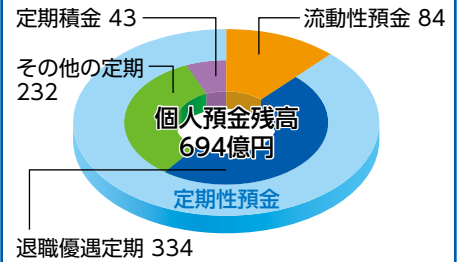
- ・金利→0.04%~0.06%(新規)
- ・実績→348件 592百万円

#### ◆マイプラン積金『新入職員積金』

- ・金利→1%
- ・実績→1,515件 112百万円

### 個人預金商品別残高内訳

(単位：億円)



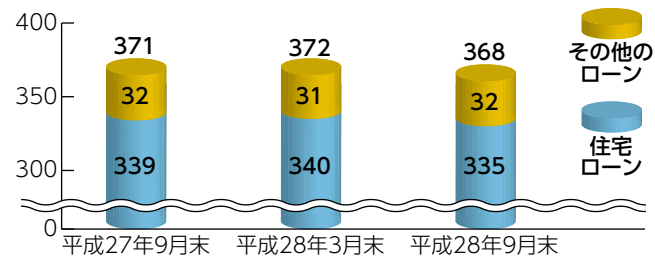
## 貸出金

新商品販売等が好調で、その他のローンは増加したものの、住宅ローンは減少し、平成28年3月末比3億円減少  
(単位：百万円)

区 分	平成28年9月末
貸 出 金 残 高	36,870
（住宅ローン）	33,583
（その他のローン）	3,287

### 住宅ローンとその他のローンの残高推移

(単位：億円)



### 28年度上期 主要な新規貸出金実績

#### ◆住宅ローン 店頭金利から更に引下げた金利を適用

- |          | 店頭金利     | 当初適用金利      |
|----------|----------|-------------|
| ・金利 変動   | 2.475%   | → 1.175%    |
| 固定10年    | 2.850%   | → 1.750% など |
| ・実績→ 93件 | 1,819百万円 |             |

#### ◆マイカーローン

- |           | 店頭金利   | キャンペーン金利 |
|-----------|--------|----------|
| ・金利 変動    | 1.95%  | → 1.7%   |
| 固定        | 2.10%  | → 1.8%   |
| ・実績→ 108件 | 219百万円 |          |

#### ◆教育ローン

- |           | 店頭金利   | キャンペーン金利 |
|-----------|--------|----------|
| ・金利 変動    | 2.2%   | → 1.9%   |
| ・実績→ 125件 | 127百万円 |          |
- ※金利は平成28年9月末時点



WEB事前審査を  
ご利用いただけます

- ご来店不要で、当組合のホームページから簡単な情報を入力するだけで事前審査できます。
- タブレット、スマートフォンからのお申し込みもできます。
- 本審査に向けて迅速に判断し、原則、お申込みいただいた翌日から、二営業日以内に回答します。

ご融資の利便性向上を目的として取り組んでいること ~「借りやすく」「返しやすい」~

#### 年間お支払利息の一部を還元 利用分量配当の実施

決算で剰余金が生じた場合、1年間にお支払いいただいたお利息の一部を配当として還元しております。平成27年度利用分量配当実績12%（創立95周年記念配当2%含む）

#### とってお得! 保証料等 不要

都職信の住宅ローンは、『保証料』『団体信用生命保険料』『繰上返済手数料』など、かかりません。

#### 毎月第1・第3土曜日に 住宅ローン相談会を 実施

予約制となります。詳細は、お問い合わせください。  
※引き続き、月・水・金曜日は19時まで相談窓口延長。

#### お忙しい方には、 訪問相談サービスを 実施

営業担当者がお客様の職場・自宅へお伺いし、ご相談・お申込みを承ります。

#### ご返済は ラクラク給与控除で 自動返済

ご返済金額は、お給料（ボーナス）支給時に天引きされるので、ご返済の手続きが省略できます。

# 自己資本比率の状況

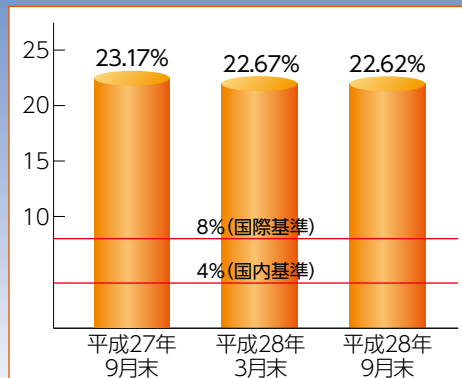
平成28年9月末の自己資本比率は22.62%と国際基準も大きく上回る水準を維持

自己資本比率は、金融機関の経営体力を示す指標であり、海外に営業拠点をもつ金融機関には国際基準8%、それ以外の金融機関には国内基準4%が適用されます。

都区職員の皆様が安心してご利用いただけるように、今後も引き続き健全経営を行ってまいります。

(単位：百万円)

項目	平成28年9月末	経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	7,178	
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	7,144	
コア資本にかかる基礎項目の額に算入される引当金の合計額	33	
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	0	0
自己資本の額(イ)-(ロ) (ハ)	7,177	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	31,721	
自己資本比率(ハ)/(ニ)	22.62%	



(注)自己資本比率は、協同組合による金融事業に関する法律第六条第一項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第22号に係る算式に基づき算出しております。なお、当組合は国内基準を採用しております。

## 不良債権の状況

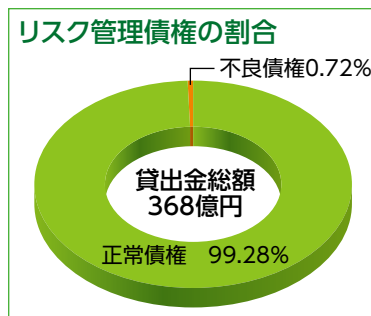
貸出金総額に対する不良債権比率は0.72%と極めて低水準

平成28年9月末における不良債権額は、263百万円となり、担保・保証等により全て保全されております。

### ●金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位：百万円、%)

区分	残高	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権※1	86	86	100
危険債権※2	166	166	100
要管理債権※3	10	10	100
不良債権計	263	263	100
正常債権	36,638		
合計	36,902		



「金融再生法上の開示債権」は、貸出金のほか貸出金に準ずるその他債権を対象としております。平成28年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、簡便な方法により算出しております。従って平成28年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

※1は、破産、民事再生手続き等の事由に該当する債権など

※2は、債務者の財政状態が悪化するなどの影響で、元本の回収及び利息の受取ができない可能性が高い債権など

※3は、3ヶ月以上延滞している債権及び貸出条件を緩和している債権

## 有価証券の状況

有価証券の運用は、安定した収益の確保を目的として、安全性の高い債券運用を中心に行っております。

今後もリスク管理を万全に行い、元本の安全性を重視した運用を引き続き行ってまいります。

### その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

区分	平成28年9月末				
	取得原価	貸借対照表計上額	差額	うち益	うち損
株式	192	377	185	185	—
債券	10,893	11,292	398	404	5
その他	4,870	6,554	1,683	1,832	148
合計	15,957	18,224	2,267	2,421	154

※その他には外国証券、投資信託等が含まれます。

※売買目的有価証券及び満期保有目的の債券に区分した有価証券はありません。

平成28年11月 発行